

# まちの話だい

## 6月28日 | 夏を感じるプール開き

梅雨明け直後のこの日、島田市立第三保育園でプール開きが行われました。

晴天の中、3歳～5歳児がクラスごと時間を区切り、水遊びを満喫。先生の指導のもと、身体に水を掛けて水温に慣らした後、それぞれ泳ぎや潜水、水掛けなどを楽しみました。子どもたちは、ホースから勢いよく出てくる水に驚きながらも、元気いっぱい夏を感じていました。



## 6月30日 | 大祭まであと100日

市役所本庁舎で、第110回島田大祭(帯まつり)の開催までの日にちを数える、カウントダウンボードが設置されました。

当日の除幕式には、主催する島田大祭保存振興会の関係者が出席したほか、PRに大奴もおおやっこも登場。「振り込み」と呼ばれる、ゆったりとした舞を披露し、会場を盛り上げました。島田大祭は、10月8日(土)から10日(月)祝にかけて開催される予定です。

## 6月25日 | みんなが集まれる場所へ

山村都市交流センターささまで、多目的広場を芝生化するための植え付け作業が行われました。

作業には地元住民や利用者など、約100人が参加。スコップを片手に、手分けして苗を植えていきました。同センターを運営する企業組合くればの白井美代子副理事長は「芝生化により、多目的広場をマルシェの開催などでも活用できる。みんなが集まれる場所にしていきたい」と意気込みました。





## 6月26日 | 釣りを通して自然を実感

島田市子ども会連合会主催の「親子魚釣り大会」が、野守の池で開催されました。

参加した子どもたちは、竿先に反応があると笑顔で糸を巻き上げ、ナマズやオイカワ、外来種のブルーギルやブラックバスなどの魚を釣っていました。競技終了後は数量部門と大きさ部門に分かれ、それぞれを表彰。このイベントは外来魚の駆除も兼ねており、親子で自然の大切さを実感していました。

## 6月27日 | 交通ルールきちんと守って

(一社)日本自動車連盟(JAF)静岡支部は、6月13日と27日に県立島田高等学校で、交通安全講習会を開催しました。

2日間で、全校生徒約500人が参加。ドライバーからの見え方を踏まえた自転車・歩行者の交通安全について、話しました。講師の本村渡さんは高校生に「今のうちから交通ルールをきちんと守って欲しい」と声を掛けました。



## トピックス

### 社会福祉活動で感謝状を受け取る



6月27日、静岡県飲食業生活衛生同業組合島田支部は、5月25日に開催された「第59回全飲連全国山口県大会」で、感謝状を受け取ったことを染谷市長に報告しました。

同支部は、これまで市内の清掃活動や障害児入所施設でマグロの解体ショーを行うなど、さまざまな社会福祉活動を実施。それらの活動を通し、飲食業界の地位向上に寄与したことが評価されました。支部長の浅井雅広さんは「今後も福祉施設の訪問などを行い、精力的に活動を続けていく」と語りました。